

光市記者発表資料

令和2年5月20日

件名	戦没者慰霊碑銘板の取換えについて
内容	<p>1 概要 光市中央五丁目に建立されている戦没者慰霊碑前には、空襲による犠牲者数などが記述された銘板が設置されていますが、慰霊碑建立以後の調査により、工場外においても10人の一般市民が犠牲となったことが判明しています。令和2年8月に戦後75年を迎えるにあたり、その悲劇を後世に伝えるとともに、戦没者の追悼と恒久平和を祈念して、説明文（碑文）に一般市民など多くの犠牲があったことを追記した銘板に取り換えを行いました。</p> <p>2 取換実施日時 令和2年5月14日（木）</p> <p>3 場所 光市中央五丁目12（光市シルバー人材センター南西側緑地）</p> <p>4 説明文の内容 光市は、太平洋戦争末期の昭和20年（1945）8月14日、光海軍工場への空襲で尊い命を失った、旧海軍工場職員、動員学徒など738人のほか、身元が確認された一般市民10人を含む多くの犠牲者、ならびに人間魚雷回天特別攻撃隊員の御霊を追悼するため、昭和35年8月にこの碑を建立しました。 また、昭和20年7月24日、光市沖の対空戦により祖国に殉じた、旧海軍駆逐艦「樺」と「萩」の乗員38人の御霊を追悼し、ここに合祀しました。 わたしたち光市民は、この地に永眠した方々の御霊に心からの祈りを捧げ、戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代に継承するとともに、世界の恒久平和の実現を切に願います。 令和2年（2020）5月 光市</p> <p>5 その他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、除幕式等のセレモニーは行いません。</p> <p>6 添付資料 慰霊碑銘板写真 別紙のとおり</p>
問合せ	担当：光市福祉総務課福祉総務係 山本 栄治 電話：0833-74-3000



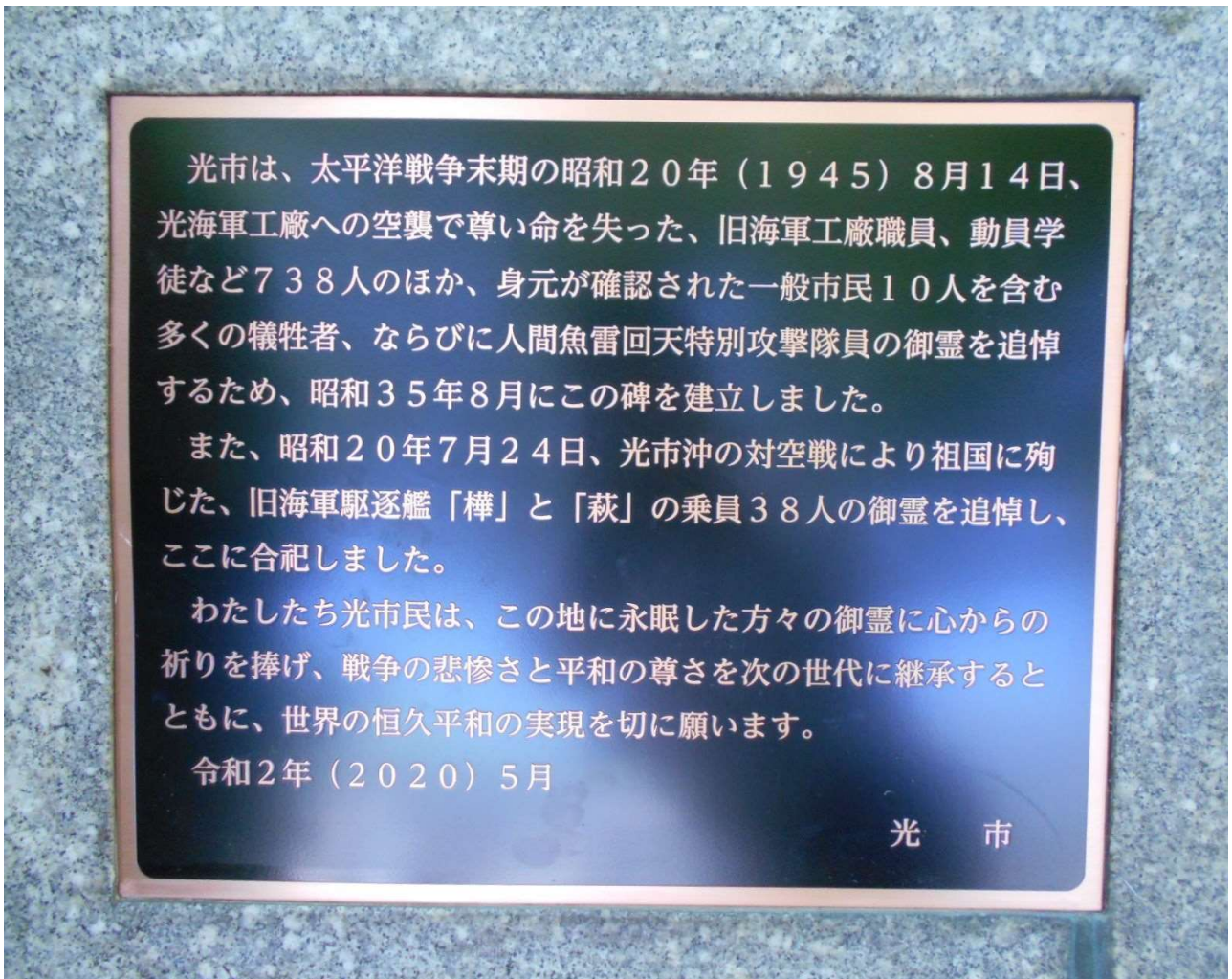
光市は、太平洋戦争末期の昭和20年（1945）8月14日、
光海軍工廠への空襲で尊い命を失った、旧海軍工廠職員、動員学
徒など738人のほか、身元が確認された一般市民10人を含む
多くの犠牲者、ならびに人間魚雷回天特別攻撃隊員の御霊を追悼
するため、昭和35年8月にこの碑を建立しました。

また、昭和20年7月24日、光市沖の対空戦により祖国に殉
じた、旧海軍駆逐艦「樺」と「萩」の乗員38人の御霊を追悼し、
ここに合祀しました。

わたしたち光市民は、この地に永眠した方々の御霊に心からの
祈りを捧げ、戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代に継承すると
ともに、世界の恒久平和の実現を切に願います。

令和2年（2020）5月

光 市



光市は、太平洋戦争末期の昭和20年（1945）8月14日、
光海軍工廠への空襲で尊い命を失った、旧海軍工廠職員、動員学
徒など738人のほか、身元が確認された一般市民10人を含む
多くの犠牲者、ならびに人間魚雷回天特別攻撃隊員の御霊を追悼
するため、昭和35年8月にこの碑を建立しました。

また、昭和20年7月24日、光市沖の対空戦により祖国に殉
じた、旧海軍駆逐艦「樺」と「萩」の乗員38人の御霊を追悼し、
ここに合祀しました。

わたしたち光市民は、この地に永眠した方々の御霊に心からの
祈りを捧げ、戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代に継承すると
ともに、世界の恒久平和の実現を切に願います。

令和2年（2020）5月

光 市